県民健康調査「甲状腺検査(本格検査)」実施状況

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための1回目の検査(先行検査)に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査(本格検査)を実施する。

2. 対象者

先行検査における対象者(平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民)に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施する。

3. 実施期間

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、平成 26 年度及び平成 27 年度の 2 か年で検査を実施する。

その後は、対象者が 20 歳までは 2 年ごと、それ以降は 5 年ごとに検査を実施し、長期にわたり検査を実施する。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成26年10月31日現在、協定を締結した10検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成 26 年 10 月 31 日現在、全都道府県計 92 の 検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成26年10月31日現在、25か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検查方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施する。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定する。

- (i) A 判定: A1、A2 判定の場合は次回(平成28年度以降)の検査まで経過観察としている
 - (A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。
 - (A2) 5.0 mm以下の結節や 20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。
- (ii) B判定:B判定の場合は二次検査を実施している。
 - 5.1 mm以上の結節や 20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると

判断した方については、B判定としている。

(iii) C判定:C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。

(3) 検査の流れ

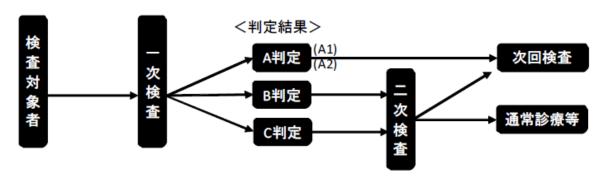


図1.検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成26年度及び平成27年度の各実施対象市町村は次のとおり。



平成 26 年度一次検査実施市町村(25 市町村)

平成 27 年度一次検査実施市町村(34 市町村)

図 2. 実施対象年度別市町村

Ⅱ 調査結果概要(平成 26 年 10 月 31 日現在)

1. 一次検査及び二次検査結果

(1)一次検査

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、今年度は 25 市町村の約 220,000 人を対象として、10 月 31 日現在 82,101 人 (37.9%) の検査を実施している。※^{1,2}

そのうち、60,505 人 (73.7%) の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※³

検査結果は A 判定(表 1 の A1 及び A2 判定)の方が 60,048 人 (99.2%)、B 判定の方が 457 人 (0.8%)、C 判定の方は 0 人であった。

また、今年度は対象者への受診勧奨を図るため、大学生を対象とした大学での検査や、平日に都合のつかない方のために休日検査を試行的に実施している。

なお、受診者やその保護者の方から、検査を実施した結果について医師からの説明を受けたいという要望が多かったことから、当日の検査内容についての説明も試行的に実施している。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年10月31日現在

	対象者数		者数(人))	結果判定数(人)					
	(人)		受診率 3.		判定率	判定区分別内訳(割合(%))				
			(%)	うち県外 受診	(%)	Α		二次検3	查対象者	
	7	1	(イ/ア)	~~	ウ(ウ/イ)	A1 エ(エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C + (+/ウ)	
平成26年度 実施対象市町村計	216,189	81,621	(37.8)	5,057	60,110 (73.6)	25,418 (42.3)	34,237 (57.0)	455 (0.8)	0 (0.0)	
平成27年度 実施対象市町村計	480	480	(100.0)	4	395 (82.3)	145 (36.7)	248 (62.8)	2 (0.5)	0 (0.0)	
솜計	216,669	82,101	(37.9)	5,061	60,505 (73.7)	25,563 (42.2)	34,485 (57.0)	457 (0.8)	0 (0.0)	

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年10月31日現在

	結果確定数(人)	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))						
	右来唯定数(人)	結	節	の :	5胞			
	7	5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 ェ (ェ/ァ)	20.0mm以下 オ (オ/ア)			
平成26年度 実施対象市町村計	60,110	453 (0.8)	358 (0.6)	1 (0.0)	34,388 (57.2)			
平成27年度 実施対象市町村計	395	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	247 (62.5)			
合計	60,505	455 (0.8)	360 (0.6)	1 (0.0)	34,635 (57.2)			

- ※1市町村別受診状況は、資料1のとおり。
- ※2本県以外の都道府県別受診状況は、資料2のとおり。
- ※3市町村別結果状況は、資料3のとおり。
- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合 がある。

(2) 先行検査結果との比較

本格検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) と判断された 60,048 人のうち、先行検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) だった方が 56,204 人 (93.6%) となっている。また、本格検査で B 判定と判断された 457 人のうち先行検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) だった方が 333 人 (72.9%) となっている。

表3.5	先行	検査から本格検	査への結果推移				平成26年	10月31日現在
			+ // // //		先行	検査結果内訳	注2	
			本格検査 結果確定数 注1	P	4			
				A1	A2	В	С	受診なし
			7	1	ウ	I	オ	<u>,</u>
				(イ/ア)	(ウ/ア)	(エ/ア)	(オ/ア)	(カ/ア)
		A1	25,563	21,142	1,899	19	0	2,503
	,	AT	(100.0)	(82.7)	(7.4)	(0.1)	(0.0)	(9.8)
本	Α	A2	34,485	12,840	20,323	65	0	1,257
格		AZ	(100.0)	(37.2)	(58.9)	(0.2)	(0.0)	(3.6)
格検		В	457	127	206	108	0	16
査		D	(100.0)	(27.8)	(45.1)	(23.6)	(0.0)	(3.5)
結		С	0	0	0	0	0	0
果		U	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
		∆=⊥	60,505	34,109	22,428	192	0	3,776
		合計	(100.0)	(56.4)	(37.1)	(0.3)	(0.0)	(6.2)

- 注1 上段は本格検査結果確定数(人)、下段は割合(%)
- 注 2 上段は本格検査結果確定者に対する先行検査結果数(人)、下段は本格検査結果に占める割合(%)

(3) 二次検査

平成 26 年 6 月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者 457 人のうち 248 人(54.3%)が受診し、そのうち 155 人(62.5%)が二次検査を終了している。 ※4

その 155 人のうち、62 人 (40.0%) は一次検査基準で A1、A2 範囲内であることが確認され、 次回検査となった。

一方、93人(60.0%)は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB 相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、本格検査開始以降、平成 26 年 10 月 31 日現在で、184 人のサポートをしており、性別は男性 64 人、女性 120 人であった。この方々にのべ 251 回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時が最も多く 174 回 (69.3%)、2 回目以降受診時 69 回 (27.5%) (うち穿刺吸引細胞診時 9 回 (3.6%))、インフォームド・コンセント時 3 回 (1.2%)、保険診療移行後のフォロー(術前術後含む)5 回 (2.0%) であった。

	受診者数(人) 対象者数		結果確定数(人)						
	(人)	受診率	確定率	次區	検査	通常診療等			
	7	(%) 1 (1/7)	(%) ウ (ウ/イ)	A1 ェ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)		
平成26年度 実施対象市町村計	455	246 (54.1)	155 (63.0)	9 (5.8)	53 (34.2)	93 (60.0)	11 (11.8)		
平成27年度 実施対象市町村計	2	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
合計	457	248 (54.3)	155 (62.5)	9 (5.8)	53 (34.2)	93 (60.0)	11 (11.8)		

- ※4 市町村別実施状況は資料4のとおり。
- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。
- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある 方を含む)。
- 通常診療等は概ね6か月後または1年後に経過観察(保険診療)する方及びA2基準値を超える等の方。

2. 穿刺吸引細胞診等結果概要

(1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、4人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

4人の性別は男性 3人、女性 1人であった。また、二次検査時点での年齢は 10歳から 20歳(平均年齢は 15.5±4.8歳)、腫瘍の大きさは 7.0mmから 17.3mm(平均腫瘍径は 12.0±4.4mm)であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね 6か月後または 1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

なお、4人の先行検査の結果は、A 判定が4人(A1が2人、A2が2人)であった。 表5.平成26年度実施対象市町村細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

平成26年度実施対象市町村

・悪性ないし悪性疑い 4人(手術実施0人)

· 男性: 女性 3 人:1 人

・平均年齢 15.5±4.8 歳(10-20 歳)、震災当時 12.0±5.0 歳(6-17 歳)

・平均腫瘍径 12.0±4.4 mm (7.0-17.3 mm)

(2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった 4人の年齢、性分布

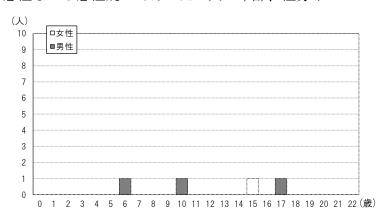


図 3. 平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布

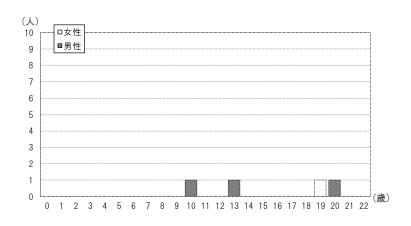


図 4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い4人の基本調査結果

4人のうち基本調査問診票を提出した方は3人(75.0%)で、結果が通知された方は3人であった。

このうち 1mSv 未満の方は 1人で、最大実効線量は 2.1mSv であった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し、提出していただくよう働きかけていく。

表6. 基本調査	提出者の実効	平成	过26年10月	31日現在			
実効線量	男女別	震災時年齢(歳)					
(mSv)	男 女別	0~5	6~10	11~15	16~18	合計	
~0.5未満	男性	0	0	0	0	0	
~0.5未凋	女 性	0	0	0	0	0	
- 10±;#	男性	0	1	0	0	1	
~1.0未満	女 性	0	0	0	0	0	
- 15十洪	男 性	0	0	0	1	1	
~1.5未満	女 性	0	0	0	0	0	
- 20+#	男 性	0	0	0	0	0	
~2.0未満	女 性	0	0	0	0	0	
25土洪	男 性	0	1	0	0	1	
~2.5未満	女 性	0	0	0	0	0	
	男 性	0	2	0	1	3	
合計	女 性	0	0	0	0	0	

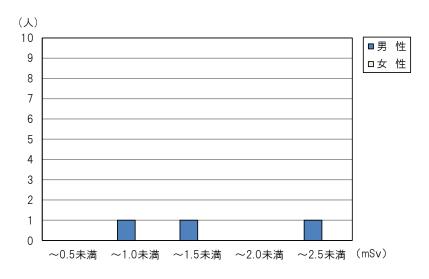


図 5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

(4) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成26年10月31日現在)

表7. 血液データ 平均±SD(異常値の割合)

2000	() () () () () ()					
	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 (μIU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注9	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い4人	1.3 <u>+</u> 0.1 (0.0%)	3.8 <u>+</u> 0.6 (0.0%)	2.4 <u>+</u> 1.2 (0.0%)	62.2 <u>+</u> 64.6 (50.0%)	- (0.0%)	- (25.0%)
その他150人	1.2 <u>+</u> 0.1 (6.7%)	3.7 <u>+</u> 0.5 (4.7%)	1.5 <u>+</u> 1.0 (9.3%)	20.3 <u>+</u> 41.4 (9.3%)	- (12.7%)	- (10.0%)

表8. 尿中ヨウ素データ (μg/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い4人	61	76.5	139.5	556.5	690
その他150人	38	119	178	372	3,550

- 注3 FT4・・・ョードの数が4つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値(代表的疾患:バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値(代表的疾患:橋本病)になることが多い。
- 注 4 FT3・・・ョードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値(代表的疾患:バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値(代表的疾患:橋本病)になることが多い。
- 注 5 TSH・・・脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。 橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。
- 注 6 Tg(サイログロブリン)・・・・甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。 甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。
- 注7 TgAb・・・サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注8 TPOAb・・・ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。
- 注9 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果(平成26年10月31日現在)

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成 26 年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の 13 市町村及び県北地方など 12 市町村)が 0.00%、平成 27 年度実施対象市町村(いわき市、県南地方、会津地方などの 34 市町村)で 0.00%となっている。

表 9. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア		二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者(人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ゥ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,664	19	1.1	14	0	0.00
浪江町	1,829	17	0.9	10	0	0.00
飯舘村	682	10	1.5	6	0	0.00
南相馬市	7,375	55	0.7	37	0	0.00
伊達市	8,592	65	0.8	50	1	0.01
田村市	4,031	33	0.8	21	1	0.02
広野町	485	7	1.4	6	0	0.00
楢葉町	703	4	0.6	3	0	0.00
富岡町	1,184	13	1.1	8	0	0.00
川内村	146	0	0.0	0	0	0.00
大熊町	1,224	6	0.5	5	1	0.08
双葉町	433	2	0.5	0	0	0.00
葛尾村	90	1	1.1	1	0	0.00
福島市	39,568	214	0.5	81	1	0.00
二本松市	7,196	5	0.1	2	0	0.00
本宮市	4,028	0	0.0	0	0	0.00
大玉村	1,131	0	0.0	0	0	0.00
郡山市	509	0	0.0	0	0	0.00
桑折町	332	0	0.0	0	0	0.00
国見町	274	1	0.4	0	0	0.00
天栄村	7	0	0.0	0	0	0.00
白河市	24	0	0.0	0	0	0.00
西郷村	11	0	0.0	0	0	0.00
泉崎村	1	0	0.0	0	0	0.00
三春町	102	3	2.9	2	0	0.00
小計	81,621	455	0.6	246	4	0.00

平成27年度実施対象市町村

小計	480	2	0.4	2	0	0.00
合計	82,101	457	0.6	248	4	0.00

資料 1 市町村別一次検査実施状況

									平成26年10月	
	対象者数 (人)	受診者数(人)	うち	受診率 (%)			受診者数(人) 引訳(%) ※		イのうち県 外居住者 数(人)	イのうち県 外居住者 の割合 (%)
	7	1	県外受診 ※3	1/7	2~7歳	8~12歳	13歳~17歳	18歳~22歳	ウ※2	ウ/イ
平成26年度実施対象	象市町村				•					
川俣町	2,461	1,664	33	67.6	392 23.6	569 34.2	582 35.0	121 7.3	44	2.6
浪江町	3,771	1,829	522	48.5	489 26.7	539 29.5	567 31.0	234 12.8	582	31.8
飯舘村	1,123	682	26	60.7	163 23.9	257 37.7	227 33.3	35 5.1	29	4.3
南相馬市	12,981	7,375	1,390	56.8	1,902 25.8	2,578 35.0	2,276 30.9	619 8.4	1657	22.5
伊達市	11,737	8,592	247	73.2	2,132 24.8	2,706 31.5	2,918 34.0	836 9.7	233	2.7
田村市	7,321	4,031	109	55.1	1,015 25.2	1,582 39.2	1,188 29.5	246 6.1	102	2.5
広野町	1,108	485	87	43.8	139	156 32.2	135 27.8	55 11.3	83	17.1
楢葉町	1,488	703	107	47.2	196 27.9	215 30.6	213	79 11.2	114	16.2
富岡町	3,101	1,184	310	38.2	330	330	347	177	350	29.6
川内村	360	146	14	40.6	27.9 41	27.9 57	29.3 37	14.9 11	16	11.0
大熊町	2,498	1,224	304	49.0	28.1 411	39.0 386	25.3 313	7.5 114	332	27.1
双葉町	1,258	433	187	34.4	33.6 149	31.5 139	25.6 101	9.3 44	200	46.2
葛尾村	240	90	13	37.5	34.4 25	32.1 34	23.3 23	10.2 8	12	13.3
					27.8 9,694	37.8 12,306	25.6 12,921	8.9 4,647		
福島市	55,732	39,568	1,586	71.0	24.5 1,714	31.1 2,378	32.7 2,559	11.7 545	2,020	5.1
二本松市	10,595	7,196	74	67.9	23.8 1,074	33.0 1,421	35.6 1,239	7.6 294	93	1.3
本宮市	6,342	4,028	36	63.5	26.7 325	35.3 391	30.8 326	7.3 89	52	1.3
大玉村	1,684	1,131	3	67.2	28.7	34.6	28.8	7.9	4	0.4
郡山市	66,204	509	4	0.8	71 13.9	105 20.6	275 54.0	58 11.4	4	0.8
桑折町	2,136	332	3	15.5	12 3.6	21 6.3	269 81.0	30 9.0	3	0.9
国見町	1,624	274	0	16.9	5 1.8	22 8.0	219 79.9	28 10.2	0	0.0
天栄村	1,101	7	0	0.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	0	0.0
白河市	12,671	24	0	0.2	33.3	4 16.7	10 41.7	2 8.3	0	0.0
西郷村	4,161	11	1	0.3	0.0	27.3	6 54.5	18.2	1	9.1
泉崎村	1,337	1	0	0.1	0.0	1 100.0	0.0	0 0.0	1	100.0
三春町	3,155	102	1	3.2	9 8.8	28	61 59.8	3.9	1	1.0
小計	216,189	81,621	5,057	37.8	20,297	26,231 32.1	26,813 32.9	8,280 10.1	5,933	7.3
平成27年度実施対象	多市町村									
小計	480	480	4	100.0	71 14.8	141 29.4	237 49.4	31 6.5	15	3.1
合計	216,669	82,101	5,061	37.9	20,368	26,372 32.1	27,050 32.9	8,311 10.1	5,948	7.2

亚成26年10日31日現在

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

^{※1} 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階層別割合を記載。

^{※2} 受診者のうち県外住所の方の人数。

^{※3} 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した 検査を受診した人数。

資料 2 都道府県別県外検査実施状況

平成26年10月31日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	92
青森県	1	58
岩手県	3	105
宮城県	2	1,215
秋田県	1	89
山形県	3	431
茨城県	4	315
栃木県	5	325
群馬県	1	90
埼玉県	1	154
千葉県	3	212
東京都	12	579
神奈川県	4	356
新潟県	1	467
富山県	1	5
石川県	1	29

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
福井県	1	8
山梨県	1	76
長野県	2	29
岐阜県	1	13
静岡県	2	61
愛知県	3	59
三重県	1	11
滋賀県	1	2
京都府	3	20
大阪府	6	50
兵庫県	1	38
奈良県	1	9
和歌山県	1	2
鳥取県	1	7
島根県	1	3
岡山県	3	19

	一,戏20千10,	101 H 70 H
都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
広島県	1	4
山口県	1	8
徳島県	1	4
香川県	1	7
愛媛県	1	1
高知県	1	3
福岡県	2	28
佐賀県	1	10
長崎県	2	10
熊本県	1	2
大分県	1	17
宮崎県	1	15
鹿児島県	1	12
沖縄県	1	11
合計	92	5,061

[●] 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

● 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県(1回)・神奈川県(1回)、山形県(1回)。

資料 3 市町村別一次検査結果

平成26年10月31日現在

								十八八20年1	0月31日現		
		結果確定数 (人)		判定区分別	人数(人)		結節	(のう胞	(J)	
	受診者	1		判定区分別:	割合(%)		니코 그가		の万度(入)		
	(人)	進捗状況 イ/ア(%)	A1	A2	В	С	結節の害 5.1mm 以上	J合(%) 5.0mm 以下	のう胞の書 20.1mm 以上	引合(%) 20.0mm 以下	
t26年度実施対象	•				-		W.T.	₩ I*	<u> </u>		
		1,535	685	831	19	0	18	11	1	839	
川俣町	1,664	92.2	44.6	54.1	1.2	0.0	1.2	0.7	0.1	54.7	
浪江町	1,829	1,570	662	891	17	0	17	9	0	899	
及江町	1,023	85.8	42.2	56.8	1.1	0.0	1.1	0.6	0.0	57.3	
飯舘村	682	625	297	318	10	0	10	2	0	320	
		91.6	47.5	50.9	1.6	0.0	1.6	0.3	0.0	51.2	
南相馬市	7,375	7,200 97.6	3,089 42.9	4,056 56.3	55 0.8	0.0	55 0.8	49 0.7	0.0	4,07 56.	
		7,923	3,424	4.434	65	0.0	65	55	0.0	4,45	
伊達市	8,592	92.2	43.2	56.0	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	56.	
	4.004	4,007	1,646	2,328	33	0	33	22	0	2,34	
田村市	4,031	99.4	41.1	58.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	58.	
r - m3 m-	485	478	209	262	7	0	7	5	0	26	
広野町	460	98.6	43.7	54.8	1.5	0.0	1.5	1.0	0.0	54.	
楢葉町	703	687	290	393	4	0	4	6	0	39	
	700	97.7	42.2	57.2	0.6	0.0	0.6	0.9	0.0	57.	
富岡町	1,184	1,120	486	621	13	0	13	9	0	62	
	,	94.6	43.4	55.4	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	55.	
川内村	146	145 99.3	30.3	101 69.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	10 69.	
		1,196	520	670	6	0.0	6	11	0.0	66	
大熊町	1,224	97.7	43.5	56.0	0.5	0.0	0.5	0.9	0.0	55.	
		407	185	220	2	0.0	2	3	0.0	22	
双葉町	433	94.0	45.5	54.1	0.5	0.0	0.5	0.7	0.0	54.	
葛尾村	90	88	49	38	1	0	1	0	0	3	
		97.8	55.7	43.2	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	44.	
垣 自古	39,568	32,090	13,431	18,445	214	0	213	168	0	18,52	
福島市	39,300	81.1	41.9	57.5	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	57.	
二本松市	7,196	320	117	198	5	0	5	3	0	19	
		4.4	36.6	61.9	1.6	0.0	1.6	0.9	0.0	62	
本宮市	4,028	51	21	30	0	0	0	0	0	3	
		1.3	41.2	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58	
大玉村	1,131	1.1	38.5	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.	
		192	81	111	0.0	0.0	0.0	2	0.0	11	
郡山市	509	37.7	42.2	57.8	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	57.	
▼ I C m-	000	195	80	115	0	0	0	1	0	11	
桑折町	332	58.7	41.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	59	
国見町	274	144	47	96	1	0	1	1	0	9	
四九川	2/4	52.6	32.6	66.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	66	
天栄村	7	3	1	2	0	0	0	0	0		
2 751713		42.9	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66	
白河市	24	15	10	5	0	0	0	0	0		
		62.5 5	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33	
西郷村	11	45.5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.	
		45.5	20.0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	00	
泉崎村	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	
	100	100	38	59	3	0.0	3	0.0	0.0	6	
三春町	102	98.0	38.0	59.0	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0	62	
/\ =1	01.601	60,110	25,418	34,237	455	0	453	358	1	34,38	
小計	81,621	73.6	42.3	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57	
t27年度実施対象	東市町村		1								
小計	480	395	145	248	2	0	2	2	0	24	
1		82.3	36.7	62.8	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	62.	
		60,505	25,563	34,485	457	0	455	360	1	34,63	
合計	82,101										

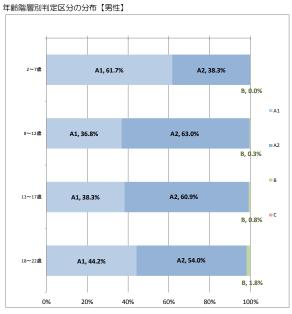
● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

資料 4

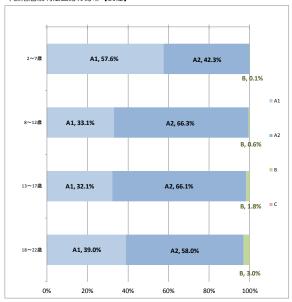
1 検査結果確定者の年齢及び性別

(単位 人) 平成26年10月31日現在

判定·性別	A A1 A2					В			С			合計			
年齢区分	男性	女性	ā†	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
2~7歳	5,100	4,533	9,633	3,169	3,333	6,502	3	7	10	0	0	0	8,272	7,873	16,145
8~12歳	4,048	3,446	7,494	6,931	6,913	13,844	31	61	92	0	0	0	11,010	10,420	21,430
13~17歳	3,518	2,663	6,181	5,595	5,476	11,071	75	146	221	0	0	0	9,188	8,285	17,473
18歳~22歳	1,081	1,174	2,255	1,322	1,746	3,068	43	91	134	0	0	0	2,446	3,011	5,457
合計	13,747	11,816	25,563	17,017	17,468	34,485	152	305	457	0	0	0	30,916	29,589	60,505



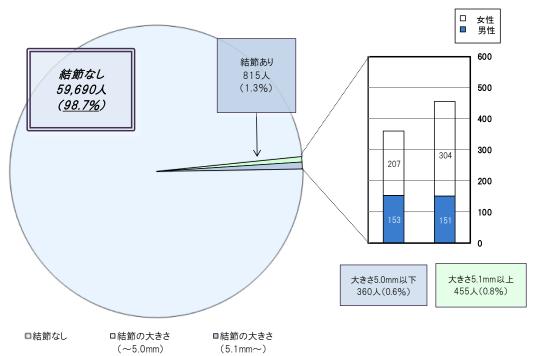
年齢階層別判定区分の分布【女性】

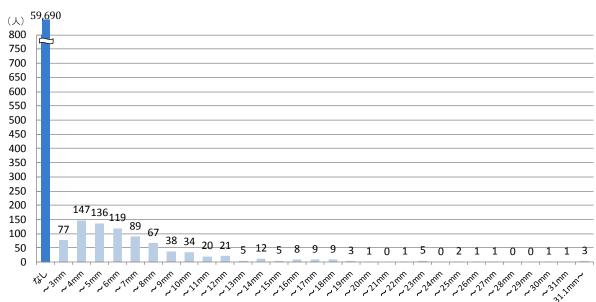


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

(単位 人) 平成26年10月31日現在

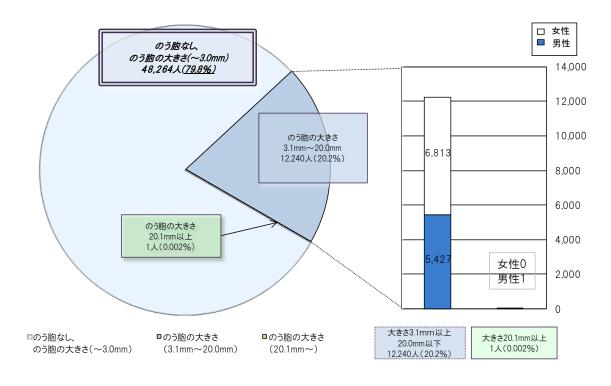
結節の有無・大きさ	全体		/ ht	判定区分	割合
		男性	女性		
なし	59,690	30,612	29,078	A1	98.7%
~3.0mm	77	36	41	A2	0.6%
3.1∼5.0mm	283	117	166	AZ	0.070
5.1~10.0mm	347	116	231		
10.1~15.0mm	63	22	41		
15.1~20.0mm	30	11	19	В	0.8%
20.1~25.0mm	8	2	6		
25.1mm~	7	0	7		
計	60,505	30,916	29,589		

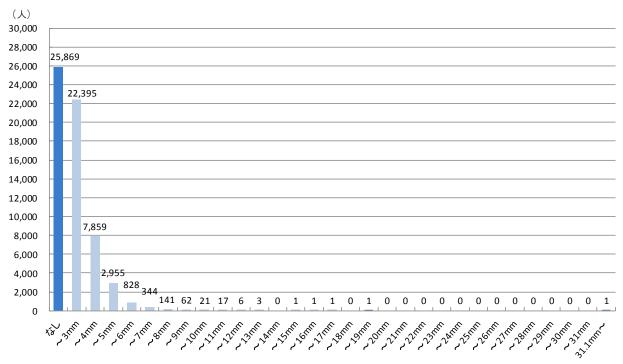




(単位 人) 平成26年10月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体	男性	女性	判定区分	割合
なし	25,869			A1	79.8%
~3.0mm	22,395	11,633	10,762		79.0%
3.1∼5.0mm	10,814	4,919	5,895		
5.1~10.0mm	1,396	500	896	A2	20.2%
10.1~15.0mm	27	6	21		20.2%
15.1~20.0mm	3	2	1		
20.1~25.0mm	0	0	0	R	0.0000/
25.1mm~	1	1	0	b	0.002%
計	60,505	30,916	29,589		





資料 5 市町村別二次検査実施状況

				= 15-14	\ ++++ +/			_	平成26年10月31日現在 結果確定数(人)						
	一次検査	二次検査		二次核	€査実施者(∠	()			結果	通常診	唐等				
市町村名	実施者(人)	対象者(人)	計	ウのうち 2~7歳	ウのうち 8~12歳	ウのうち 13~17歳	ウのうち 18歳~22 歳	計 ク※1	次回	検診	四口的	サのうち細胞診実施者			
	7	イ 率 イ/ア%	ゥ 受診率 ゥ/ィ%	ェ 率 ェ/ウ%	オ 率 オ/ウ%	カ 率 カ/ウ%	キ 率 キ/ウ%	× 2/ウ%	A1 ケ※2 率 ケ/ケ%	A2 コ※2 率 コ/ケ%	サ ※3 率 サ/ク%	シ × シ/サ%			
平成26年度実施対	対象市町村	1/ 7 / 0	27 170	±/ // 0	4/ 2/0	73/ 7/0	17 7 70	7/ 7/0	77770	٦/ / / ٥	77770	27 7 70			
川俣町	1.664	19	14	0	3	9	2	12		4	5	1			
	,	1.1 17	73.7 10	0.0	21.4	64.3	14.3 7	85.		33.3	41.7 5	20.0			
浪江町	1,829	0.9	58.8	0.0	0.0	30.0	70.0	70.	0.0	28.6	71.4	0.0			
飯舘村	682	10 1.5	6 60.0	0.0	33.3	3 50.0	16.7	100.0		33.3	3 50.0	1 33.3			
南相馬市	7,375	55 0.7	37 67.3	1 2.7	7 18.9	22 59.5	7 18.9	26 70.		5 19.2	19 73.1	2 10.5			
伊達市	8,592	65	50	1	17	29	3	36	0	19	17	2			
田村市	4,031	0.8	76.9 21	2.0	34.0	58.0 15	6.0	72.0 17		52.8 8	47.2 8	11.8			
штуп	4,001	0.8 7	63.6 6	4.8 0	9.5 1	71.4	14.3	81.0		47.1 3	47.1	12.5 0			
広野町	485	1.4	85.7	0.0	16.7	50.0	33.3	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0			
楢葉町	703	4 0.6	3 75.0	0.0	0.0	0.0	100.0	66.		0.0	2 100.0	0.0			
富岡町	1,184	13	8 61.5	0.0	1 12.5	2 25.0	5 62.5	62. ¹		20.0	4 80.0	1 25.0			
川内村	146	0.0	0	0 0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0 0.0			
大熊町	1,224	6	0.0 5	0.0	0.0	3	0.0	0.0 5		1	4	2			
人 原则		0.5	83.3 0	0.0	0.0	60.0 0	40.0	100.0		20.0	80.0	50.0 0			
双葉町	433	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
葛尾村	90	1.1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0		100.0	0.0	0.0			
福島市	39,568	214 0.5	81 37.9	2 2.5	21 25.9	49 60.5	9 11.1	32 39.		7 21.9	23 71.9	1 4.3			
二本松市	7,196	5 0.1	2 40.0	0.0	0.0	1 50.0	1 50.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0			
本宮市	4,028	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
大玉村	1,131	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
郡山市	509	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
桑折町	332	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
国見町	274	1 0.4	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0			
天栄村	7	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
入木竹		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
白河市	24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
西郷村	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0			
泉崎村	1	0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0 0.0			
三春町	102	3	2	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0			
小計	81,621	2.9 455	66.7 246	0.0 5	55	100.0	0.0 45	155	9	0.0 53	93	0.0			
平成27年度実施対		0.6	54.1	2.0	22.4	57.3	18.3	63.0	5.8	34.2	60.0	11.8			
小計	480	2	2	0	0	2	0	0		0	0	0			
.3,61	+00	0.4	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
合計	82,101	457 0.6	248 54.3	5 2.0	55 22.2	143 57.7	45 18.1	155 62.		53 34.2	93 60.0	11 11.8			
		U.0	54.3	2.0	22.2	57./	۱۵.۱	62.	ןט.כ וע	34.2	0.00	۱۱.۵			

^{※1} クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

^{※2} ケ及びコは平成28年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

^{※3} サは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

[●] 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

[●] 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。